

仏様から授かる深いご縁

私たちは感謝の気持ちをどう伝えよう…

良いかおりのお香を焚きましょう。

お釈迦さまが生前から好んで焚いていたお香。

滅後も弟子達は供養の為、仏前に香木を供えました。それが供香いわゆるお焼香の始まりです。

その調合には漢方薬も使われている事から、毎日の仏様にお供えすると共に私達の身体に良いとされています。
長年の間、仏様の供養として受け継がれています。

伝統ある良いかおりのお香を焚きましょう。



それが感謝の気持ちです。



仏様への十供

じゅつく

一、香
二、花
三、燈ろうそく
四、塗香
五、果物
六、茶
七、食ご飯、素彩（大根・人参）
八、宝七寶（金・銀・瑠璃・玻璃）
九、珠念珠
十、衣

中国では昔から、仏様へは十の供え物を
すると言われています。
中でも、「香」は一番とされています。

一、香
二、花
三、燈ろうそく
四、塗香
五、果物
六、茶
七、食ご飯、素彩（大根・人参）
八、宝七寶（金・銀・瑠璃・玻璃）
九、珠念珠
十、衣

お香の原料



沈香 じんこう
沈丁花科の常緑高木に油脂が凝着し、長い年月を経た物ほど香りが良い。

産地◆ベトナム、タイ、マレーシア、カンボジア、インドネシア



白檀 びゃくだん
白檀科の半寄生の常緑高木、本来は立ち枯れた木皮部を削りとり、芯材部分を使用する。

産地◆インド、オーストラリア、ハワイ、インドネシア



麝香 じゃこう
ジャコウ鹿の雄の下腹部にある香囊より分泌される分泌物。雄鹿が雌鹿を誘うための物で強い香りがする。



甘松 かんしょう
オミナエシ科の草木の根・茎。香料としては根が適し、茎は生薬として鎮静、健胃などに用いる。



丁子 ちょうじ
古来より代表的なスパイスで、大航海時代には歴史を動かす程の物であった。

産地◆インドネシア、ザンジバル



桂皮 けいひ
香料・食品香料として重用される。その他、生薬としても健胃その他幅広く使われます。

産地◆中国、ベトナム



零陵香 れいりょうこう
サクランボ科の多年草の葉を乾燥させたもの。種子の部分を風邪薬として使用します。またスパイスとしても使われます。



藿香 かっこう
シソ科の多年草。芳香健胃薬。体を温める作用があります。皮膚病します。またスパイスとしても有名です。



龍腦 りゅうのう
フタバガキ科の常緑高木より採取される、白色の結晶。防虫・防腐効果があります。

産地◆インドネシア



大茴香 だいとういきょう
自生するモクレン科の常緑樹の実。八角の星形をしているので、八角茴香ともいう。スパイス・防腐剤・健胃剤としての薬効があります。

産地◆中国



安息香 あんそくこう
エゴノキ科の安息香樹の樹脂。樹皮に傷を付けて、にじみでる樹脂を集めて採集する。抗菌作用があります。



山奈 さんな
多年草の根、茎を輪切りにし、乾燥させて用いる。芳香健胃薬。



貝香 かいこう
巻貝のフタ。主にアフリカ東海岸で採れる物が良質。保香剤として、香りを安定させるのに使用される。

産地◆アフリカ、中国



乳香 りゅうこう
カンラン科の幹から滲出した含油ガム質で凝固した團塊を収集する。

産地◆アフリカ、アラビア



木香 もっこう
ウマノスズクサの根。防虫効果もあり、鎮痛、消炎の薬効もある。



楠 たぶ
樹皮を細かく碎いて抹香(火種)にしたり、粉末にしてお線香の主要原料に用いたりします。